

9exs., 奥多摩町大丹波（大丹波川）, 12. VI. 2011, いずれも筆者保管。

東京都初記録。溪流の流れ中に突出した岩上水際の、飛沫がかかるような微環境より採集した。

5月調査時には、わずかな採集個体の半数に触角や脚の一部に欠損がみられ、成虫と同環境に本種と思われる幼虫（終齢と推測された）が多数観察できた。当日、本種以外に、セスジダルマガムシ属の成虫は見いだしていない。6月には別地点での調査を行い、このときには成虫は多くみられたが、幼虫は確認できなかった。

なお、6月調査時にはハセガワダルマガムシ *Ochthebius hasegawai* Nakane and Matsui, 1986 を同時に採集しているので合わせて記録しておく。



図1. ダルマガムシ2種が確認された環境（奥多摩町大丹波川）。

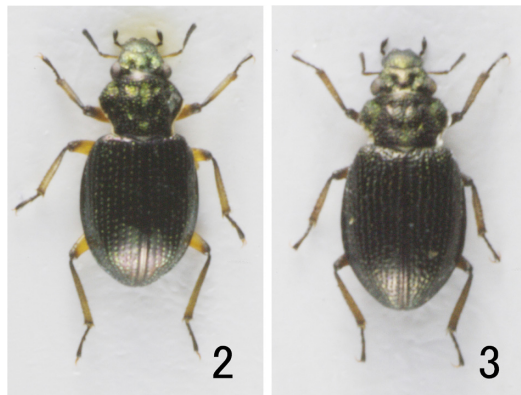


図2. ナカネダルマガムシ；図3. ハセガワダルマガムシ（いずれも奥多摩産）。

2exs., 奥多摩町大丹波真名井沢, 12. VI. 2011; 1ex., 奥多摩町大丹波（大丹波川）, 12. VI. 2011; 20exs., 奥多摩町南水川（多摩川）, 4. VII. 2011, いずれも筆者保管。

ハセガワダルマガムシについては、東京都からは Matsui (1986) による小仏峠からの既記録がある。6月調査時には、ナカネダルマガムシが確認された

岩と同一の岩上、7月調査時には、より下流のオープンな河川環境で本種のみが確認された。

末筆ながら、本稿を草するにあたり、種々ご教示をくださった吉富博之氏（愛媛大学農学部）に厚く御礼申し上げる。

引用文献

- Matsui, E., 1986. Notes on some new Hydrophiloidea from Japan (Coleoptera). Papers on Entomology Presented to Prof. Takehiko Nakane in Commemoration of His Retirement, Special Bulletin of the Japanese Society of Coleopterology, 81–90 pp.
- 豊田浩二, 2000. 埼玉県のダルマガムシについて. 寄せ蛾記, (94): 2835–2837.
- 吉富博之・松井英司・佐藤光一・疋田直之, 2000. 日本産セスジダルマガムシ属概説. 甲虫ニュース, (130): 5–11.

(〒350-0825 川越市月吉町 32-17 亀澤 洋)

【短報】栃木県におけるミナミナガヒメタマキノコムシの記録

ミナミナガヒメタマキノコムシ *Liocyrtusa onodai* Hoshina は、屋久島産雄1頭の標本を基に保科博士により1998年に新種として記載された種で、その後、Hoshina & Kannô (2002) によって三重県より新たに記録された。

筆者は以下のように栃木県より本種を得ているので報告する。雑木林に設置した FIT（フライト・インターセプト・トラップ）により得た。採集は全て筆者である。保科博士のご教示によれば、いまのところ本種の北限記録とのことである。

1ex., 栃木県足利市大沼田町, 9–13. III. 2011, (大川標本保管)；1ex., 同, 13–18. III. 2011, (保科博士標本保管)；1ex., 同, 18–25. III. 2011, (保科博士標本保管)。

最後に、同定ならびに種々ご教示賜った福井大学の保科英人博士に厚くお礼申し上げます。

引用文献

- Hoshina, H., 1998. First record of the genus *Liocyrtusa* (Coleoptera, Leioididae) from Japan, with a description of a new species. Ent. Rev. Japan, 53: 9–13.
- Hoshina, H. & K. Kannô, 2002. Further notes on the *Liocyrtusa onodai* Hoshina (Coleoptera, Leioididae, Leioidinae). Ent. Rev. Japan, 57: 127–128.

(〒326-0043 足利市助戸仲町 820-1 大川秀雄)